

橋上駅舎が実現します。

町民アンケートで、町民が望む施設の第1位は、橋上駅舎でした。

東武東上線の複線化が、平成8年から10年間で行われることになりました。

それに伴って橋上駅を東武が建設するのです。

本数も増え、念願がかなうのですが、建設費は運賃の値上げでまかなわれます。

車いすで、嵐山町を歩いてみると

嵐山町社会福祉協議会で、車いすをかり、町役場、駅、あさひ銀行、農協、小川信用金庫、ヤオコーと、町中心街を散歩。

車いすで武蔵嵐山駅にいてみてびっくり。

小川町には電車でいけます。池袋方面へは、小川町で折り返すよりほかないのです。

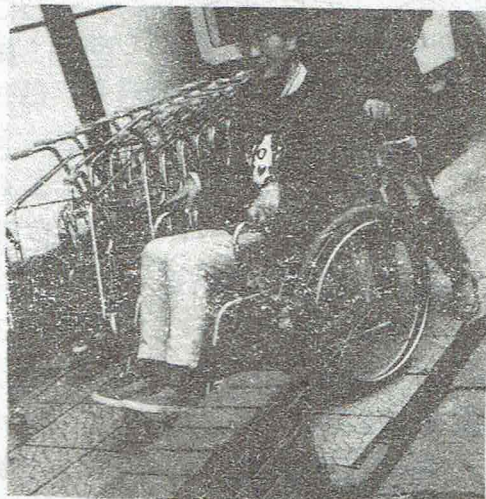
役場から小川信用金庫までは、歩道もなく自転車や、歩くのも不安です。

あさひ銀行はスロープがあるので、入れます。でも、自転車がじゃま。

ヤオコーも店内はよいのですが、入り口がむずかしい。

勤労福祉会館、役場は入り口の傾斜がきつく介助が必要です。ちょっとした段差、傾斜、溝は転倒しそうでこわいとおもいました。

駅舎は、橋上駅の建設でエレベーターが設置され、車いすの利用が可能になるとしても、駅に行くまでが大変。町の中を車いすで動けるようにしたいですね。車いすで安心して動ける町は、歩行者、高齢者、子どもに安全な町です。



ヤオコーの入り口

議会の感想から

私は議会報編集委員の一人です。嵐山町議会報は、議員編集であるため、取り組み方によっては、町政の問題点を知らせることができず。しかし、議会は、計画案を検討する場ではなく、承認するか否かです。町政を住民が論じ、施策に反映させるには計画案の公表が必要です。それが行われていない。議会で一般質問することで、公表できます。ところが、議員には質問時間を制限しろとか、質問議員名を議会報に書く必要はないという声もあります。区長会から、昨年、議員定数削減の要望が出ました。

議会への不信？

無投票選挙への警鐘？

議員に住民に役立つ働きを求めるには、どの議員がどんな意見をもちどう行動するか知る必要があります。情報・意見・提案を気楽に交換できるメディアがほしいと思うのです。又、それがなければ町は変わらない。